

関係各位

## 「(仮称)建築ファサード燃えひろがり抑制研究会」発足のお知らせ

(仮称)建築ファサード燃えひろがり抑制研究会  
代表(予定) 東京理科大学 総合研究院教授  
小林 恭一

## 記

拝啓 貴社ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さてご周知の通り、地球温暖化ガスの発生抑制および省エネを目的とした建築物の断熱化と断熱材を用いた建築部の火災に対する安全性との両立は、建築界が抱える課題の一つです。特に先進諸国では、建築ファサードの燃えひろがり抑制を目的とした各種規格試験の実施が一般的となっている状況です。一方日本では、既往の小型発熱性試験(コーンカロリメータ試験)によって評価がなされ、可燃性外装の燃えひろがりの危険性・可能性を正確に確認することが難しい状況にあり、海外で頻発している可燃性外装や外断熱の燃焼に起因する外壁・外装火災が、日本国内でも発生しないとは言い切れない状態にあります。

そのような状況に鑑み、建築研究開発コンソーシアム等において実験的研究が積み重ねられ、日本においても「建築ファサードの燃えひろがり試験方法」が新規にJIS規格化(JIS A 1310:2015)されたことは喜ばしいことですが、更なる研究の蓄積が必要と考え、改めて研究会を発足することとなりました。なお、研究会事務局は特定非営利活動法人・日本外断熱協会内に設置致しますが、断熱性の有無に限らず可燃性外装全般を対象として、研究会の活動を進めたいと思います。つきましては、幅広いバックグラウンドの皆様に対して「(仮称)建築ファサードの燃えひろがり抑制研究会」へのご参加をお呼びかけする次第であります。

敬具

※規約に関しては、初回の理事会において話し合いの上、定める予定です。

## 参加申込書先

(仮称)建築ファサード燃えひろがり抑制研究会事務局 (特定非営利活動法人 日本外断熱協会内)

住所:東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館 407号

TEL: 03-3436-4755 FAX: 03-3436-0678 e-mail: [info@jisa1310labo.org](mailto:info@jisa1310labo.org)

会社名			
団体名	役職名 氏名:		
TEL		FAX	
住所	〒 —		
	E-mail		

一次受付締切 10月20日(土)